

プログラム 1日目 11月30日(土)

第1会場:2F望洋ホール 対面/オンライン		第2会場:1F治療実習室 対面/オンライン		第3会場:2F普通教室Ⅱ 対面/オンライン		第4・5会場:オンデマンド配信	
9:30-10:30受付							
10:30	10:30-11:10【学会長講演】 『回復を紡ぐ』 講師:沖田 学(愛宕病院)	サテライト会場		サテライト会場			
11:00							
11:30	11:20-12:10【基調講演】 『“脳のなかの行為”のリハビリテーションー「予測する脳」、運動イメージから行為イメージへ』 講師:宮本 省三(高知医療学院) 司会:沖田 学(愛宕病院)	サテライト会場		サテライト会場		第4会場 【サテライトレクチャー:『行為のシミュレーションを深化する』の各テーマについて】 PowerPoint音声動画発表スライドデータの配信	
12:00						1. 歩行とセンス・オブ・エージェンシー  講師:菊地 豊(脳血管研究所 美原記念病院)	
12:30						2. 手とバインディング  講師:横山 航太(新札幌バウロ病院)	
13:00	13:00-13:50【Series Discussion①】『行為のシミュレーションを深化する』 《歩行とセンス・オブ・エージェンシー》 ファシリテーター:菊地 豊(脳血管研究所 美原記念病院) 症例提示者:高橋 奈都美(登戸内科・脳神経クリニック)	13:00-13:50【Series Discussion②】 《手とバインディング》 ファシリテーター:横山 航太(新札幌バウロ病院) 症例提示者:鶴窪 良樹(MIRAI病院)		13:00-13:50【Series Discussion③】 《嚥下とマルチ・センソリー・インテグレーション》 ファシリテーター:稲川良(水戸メディカルカレッジ) 症例提示者:大木 美穂(介護老人保健施設ルーエしもつま)		3. 嚥下とマルチ・センソリー・インテグレーション  講師:稲川 良(水戸メディカルカレッジ)	
13:30	《パーキンソン病の歩行とセンス・オブ・エージェンシー》 症例提示者:森 武志(脳血管研究所 美原記念病院) 《SCD症例の歩行における運動主体感の課題について》	《指のイメージが消えてしまうー訓練に難渋している左片麻痺症例ー》 症例提示者:橋間 葵(原病院) 《動かせるが使おうとしない手ー脳出血からの再生の道ー》		《口腔器官と食塊の関係性の再構築に向けて》 症例提示者:湯浅 美琴(JAとりで総合医療センター) 《意味情報処理からすすり食べに対するアプローチを検討した混合性失語症例》		4. 足とキネステーゼ・アナログン  講師:金森 宏(みなみ野病院)	
14:00	14:00-14:50【Series Discussion④】 《足とキネステーゼ・アナログン》 ファシリテーター:金森 宏(みなみ野病院) 症例提示者:高石 翔(川田整形外科)	14:00-14:50【Series Discussion⑤】 《道具使用とアフオーダンス》 ファシリテーター:石橋 凜太郎(村田病院) 症例提示者:辻田 有希奈(摂南総合病院) 《道具使用時に特徴的な意味性錯行為をみとめた症例ー実使用と模倣を通した介入の可能性ー》 症例提示者:豊田 拓磨(愛宕病院)		14:00-14:50【Series Discussion⑥】 《発達とイミテーション》 ファシリテーター:信迫 悟志(畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター) 症例提示者:高橋秀和(北海道こども発達研究センター) 《肢体不自由児における身体知の形成》 症例提示者:田中雄大(子どもの発達・学習を支援するリハビリテーション研究所) 《「本はどうやって読むの?」ーdyslexia児に対する認知神経リハビリテーションー》		5. 道具使用とアフオーダンス  講師:石橋 凜太郎(村田病院)	
14:30	《整形外科疾患の疼痛制御とキネステーゼ・アナログン》 症例提示者:明神 茉倫子(みなみ野病院) 《脳卒中患者のキネステーゼを創発するにはー新たな運動感覚を得るプロセスに関する臨床経験からー》	《運動性錯行為を認めた左脳梗塞の一例ー著の把握形態に着目してー》				6. 発達とイミテーション  講師:信迫 悟志(畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター)	
15:00	15:00-15:50【Series Discussion⑦】 《ホムンクルスとプロジェクション》 ファシリテーター:安藤 努(子供の個別発達を育むリハビリテーションセンター陽光会) 症例提示者:甲斐 康之朗(福山記念病院) 《麻痺側下肢立脚時に足関節内反を認め、ぶん回し歩行を呈した脳卒中右片麻痺症例》 症例提示者:山形 繁広(兵庫県立西宮病院)	15:00-15:50【Series Discussion⑧】 《生活行為とエピソード・メモリー》 ファシリテーター:濱田 裕幸(東京大学) 症例提示者:岡本 浩一(Plusim新潟) 《生活期脳卒中症例の記憶の地点を探るー過去の表象が描く未来のビジョンー》 症例提示者:三上 純(株式会社フルラフ)		15:00-15:50【Series Discussion⑨】 《言語とアテンション》 ファシリテーター:木村 絵梨(北海道こども発達研究センター) 症例提示者:宍戸 加奈美(函館稜北病院) 《患者の表出から課題設定を再考し、ランプを活用した言語性空間課題にたどりついた失語症例》 症例提示者:余語 風香(北海道こども発達研究センター) 《コミュニケーション場面の観察から解説・表出訓練の内容を検討し、 発声のみの表出から場面に合わせて自身を説明する場面の増加に至った症例》		7. ホムンクルスとプロジェクション  講師:安藤 努(子供の個別発達を育むリハビリテーションセンター陽光会)	
15:30						8. 生活行為とエピソード・メモリー  講師:濱田 裕幸(東京大学)	
16:00	15:50-16:30【コーヒー・ブレイク】	一般演題フラッシュトーク上映		一般演題フラッシュトーク上映		9. 言語とアテンション  講師:木村 絵梨(北海道こども発達研究センター)	
16:30							
17:00	16:40-17:40【シンポジウム】『臨床を研ぎ澄ます』 シンポジスト:沖田 学(愛宕病院) :奥埜 博之(奈良東病院) :高橋 昭彦(子どもの発達・学習を支援するリハビリテーション研究所) :中里 瑠美子(東京女子医科大学附属足立医療センター)	サテライト会場		サテライト会場		第5会場 【一般演題】 PowerPoint音声動画発表スライドデータの配信	
17:30	:本田 慎一郎(リハ塾SHIN)						
18:45	レセプション受付						
19:00	レセプション						

プログラム 2日目 12月1日(日)

第1会場:2F望洋ホール		第2会場:1F治療実習室		第3会場:2F普通教室Ⅱ		第4・5会場:オンデマンド配信	
対面/オンライン		対面/オンライン		対面/オンライン			
8:30-9:00受付							
9:00	9:00-9:50【オープンディスカッション】 『日曜日のハイパーク:スピーカーズコーナー』 ファシリテーター:沖田 学(愛宕病院)	サテライト会場		サテライト会場		第4会場 【サテライトレクチャー:『行為のシミュレーションを深化する』の各テーマについて】 PowerPoint音声動画発表スライドデータの配信	
9:30	ファシリテーター:園田 義顕(高知医療学院)						
10:00	10:00-12:00【一般演題】 1分フラッシュトーク上映5分質疑応答 座長:近日公開予定	10:00-12:00【一般演題】 1分フラッシュトーク上映5分質疑応答 座長:近日公開予定		10:00-12:00【一般演題】 1分フラッシュトーク上映5分質疑応答 座長:近日公開予定		1. 歩行とセンス・オブ・エージェンシー  講師:菊地 豊(脳血管研究所 美原記念病院)	
10:30						2. 手とバインディング  講師:横山 航太(新札幌パウロ病院)	
11:00						3. 嚙下とマルチ・センサー・インテグレーション  講師:稲川 良(水戸メディカルカレッジ)	
11:30						4. 足とキネステーズ・アナログン  講師:金森 宏(みなみ野病院)	
12:00						5. 道具使用とアフオーダンス  講師:石橋 凜太郎(村田病院)	
13:00	13:00-13:50【クリニカルセミナー①】『回復の羅針盤』 《精神疾患の身体性について》 講師:加賀野井 聖二(芸西病院)	13:00-13:50【クリニカルセミナー②】 《両手の行為》 講師:國友 晃(愛宕病院)		13:00-13:50【クリニカルセミナー③】 《中間世界を深化するイタリアの臨床研修を通して-コミュニケーション行為のリハビリテーションを再考する-》 講師:林田 佳子		6. 発達とイミテーション  講師:信迫 悟志(畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター)	
13:30						7. ホムンクルスとプロジェクション  講師:安藤 努(子供の個別発達を育むリハビリテーションセンター陽光会)	
14:00	14:00-15:20【特別講演】 『ロボットは未来の夢を見るのか』 講師:久保田 直行(東京都立大学)	サテライト会場		サテライト会場		8. 生活行為とエピソード・メモリー  講師:濱田 裕幸(東京大学)	
14:30	司会:宮本 省三(高知医療学院)					9. 言語とアテンション  講師:木村 絵梨(北海道こども発達研究センター)	
15:00						第5会場 【一般演題】 PowerPoint音声動画発表スライドデータの配信	
15:20-30	【閉会式・フィナーレ】						
16:00							